

HOYOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
〔編集〕教区基推委広報部

1990. 6. 35号

五月十一日金曜日に神戸別院で本年十一月七日に神戸ワールド記念ホールでの開催に向けて兵庫教区御同朋総結集大会実行委員会が開催された。

午後一時半から始まった委員会は教務所長の挨拶の後、実行委員の委嘱状が所長より交付された。メンバー構成は全組長、基推委副会長、基推委専門代表、結集大会準備委員会常任委員、各教化団体代表者の六十一名。前年度までの大会準備委員会の経過報告のあ

御同朋総結集へフル回転

大会実行委メンバー決まる

と委員長、副委員長、常任委員の選出があり、委員長に西脇正文師(揖電西組超念寺)副委員長に山崎一朗師(出石組正福寺)大内憲英師(網干組浄念寺)が選ばれた。

大会々長は小滝了信教務所長、事務局長は富永真哉事務局は竹内英昭、鷲尾衛鳳、岡本達美となりました。五月二十三日の常任委員会で各部の役割内容と委員構成など部門配置が確認されました。(敬称略)◎部門長◎常任委員▽職員

【庶務部】案内要項作成、

【総務部】総括、来賓関係、派内外関係◎山崎一朗◎山本宣昭、藤宏隆、廣岡正義、小松勝昭、浅井幸憲、藤丸顕雄、佐々木智見、太田唯念、廣瀬照晴、田寺健三▽勝島徹正。

【行事部】プログラム内容、出演者折衝、会場設営◎西池哲俊◎藤栄行信、河原弘雄、藤原重信、白井慧眼、木下義昭、近藤龍樹、赤松義光、中尾勝、中西正一、辻岡武子、松井芳子、服部浩子▽安井秀顕。



11.7へ協議する大会実行委員

参加者調整、記念品調整◎大内憲英◎竹中昭英。杉本痴覚、藤野昌俊、藤井弘範、清水勤、宇野修己、藤本義梅、藤森智昭、藤長正博▽北村昌康。

【渉外部】広告協賛金渉外、組協賛金渉外、広告協賛誌作成◎本川智暁◎杵築俊昭、平松周章、朝倉智亮、赤松尚之、杉本文生、井上尚、福岡智孝、森田紫雲、尾山昭道、森田智▽菅野弘和、高藤昭文。

【編集部】大会資料作成、大会記念誌作成◎楠万千雄◎井上朋義、錦織美範、山本達誓、増井浄見、前田徳水、西脇修、藤川正敏▽尾井秀瑛、岡崎信明。

【財務部】会計全般、参加費収納、広告協賛金収納◎瑞穂光信◎松島法城。上田泰朗、山本俊英、菅義成、堀川晃尚、尾崎普賢▽赤松法雄、松濤了忍、山崎泉。

また、各部会は次の日程でそれぞれ開催されます。

◇総務部会 六月二十五日
月曜日◇行事部会 五月二十九日火曜日◇庶務部会 六月六日水曜日◇渉外部会(財務部会合同) 六月七日水曜日◇編集部会 六月二十日水曜日◇財務部会(渉外部会合同) 六月七日水曜日。

「今回のお話、ほんとに身にしみました」東北へ旅行されたんです。ね……。法話が変わる月曜日の朝、受話器のむこうから、このような言葉で始まる電話がたびたびかかってくる。二十数年間も病床に臥す婦人からである。迷い・よろこび・歎き。内容は多岐にわたる。◆本年七月で開設四か年を迎えるテレフォン法話。仏教語源・聖句・作法・迷信に関すること、ときには同窓会や芭蕉の足跡をたどる。みちのく紀行。参加の感想など、題材は全く雑多。◆婦人がダイヤルする場合はロビーの公衆電話から枕元の電話へ移り、病状は視力をほとんど失なうまでに進行。昨秋、K新聞「人・とき」で報道された時「あなたがたのしみにしている電話のこと出ているよ」と院長が記事を切り抜き病室まで届けてくれたとか。◆週間二四五を最高に、現在は五〇〇六〇が平均受信数。多くの方に聞いてもらいたいと思う一方この婦人一人のためにも続けなければならぬ電話となった。(井上朋義)

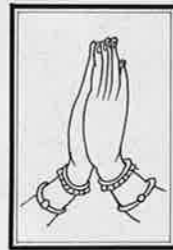
教区だより

6月

6日(土) 第一土曜仏教講座 都呂須孝文師(大阪教区)	1時半	14日(木) 連研検討部会	10時半
3日(日) 城崎組結集大会 武邑尚邦師 河内美船師	豊岡	14日(木)~16日(土) 別院永代経法要 松野尾潮音師(東海教区)	1時半
5日(火) 同期運動四十周年記念大会	本山	15日(金) 教区門徒総代会総会	10時半~
7日(木) 別院仏婦常例 寺田寛了師(揖電西組浄教寺)	1時半	18日(月)~19日(火) 中部近畿少年指導者研修会	名古屋
9日(土) スカウトクラブ総会『土の会』	夜7時	20日(水)~21日(木) 第六回全国布教使大会	本山
10日(日) 仏壮常任理事会 10時半 理事会	1時	22日(金) 研修読本作成部会	10時半
11日(月) 布教団総会研修会 山田行雄師(岐阜教区)	姫路西組本徳寺 3時	寺婦ブロック研修会(神戸ブロック)	本願寺神戸別院
12日(火) 保育連盟総会	1時~	24日(日) 連研修了者大会 波佐間正己師(連研中央講師)	本願寺会館 11時
社推協兵庫支部評議員総会	1時~	26日(火) 寺婦ブロック研修会(姫路ブロック)	姫路中組光源寺
社会福祉専門委員会	2時半~	27日(水) 寺婦ブロック研修会(但馬ブロック)	出石組福成寺
研修読本作成部会(チーフ会議)	10時半	28日(木) 近畿教誨師研修会	難波別院
13日(水) 住職寺族同朋講座講師研修会	1時半	29日(金) 揖電東組結集大会 久堀弘義師	揖電東組円福寺
ピハラー推進部会	1時~	30日(土) 近畿ブロック保育大学講座	神戸チサンホテル 2時
		神崎組結集大会 久堀弘義師	福崎文化センター

真宗の葬儀の荘厳 本山がパンフ配る

真宗の葬儀の荘厳 葬儀各社にお願い



※必須事項
葬儀の葬儀において、必ず実行していただきたい事項

※希望事項
時間をかけてでも実行できるように、磨かしていただきたい事項

西宮の真宗連合が作成

最近のお葬式は業者まかせで他宗の教義もまじっている、と浄土真宗本願寺派(本山・西本願寺、京都市下京区)は葬儀の正常化に乗り出すことになり、葬儀の正しい内容を記したパンフレットを全国の組長に配布した。

まず通夜では、焼香前に合掌礼拝をしないこと、焼香の時に香をいただかないこと。葬場で、本願寺派はモチ、菓子、果物一対を供え、生野菜や乾物は供えない。

混乱がひどい言葉づかいでは、「祈る」は「念ずる」、「戒名」は「法名」、「告別式」は「葬儀」、「引導を渡す」は「おかみそりを行う」、「安らかに眠り下さい」は「私たちをお導き下さい」、「天国に昇天する」は「浄土に往生する」に言い換えるよう……。こうした内容はイラストもまじえて、臨終、通夜、葬場、還骨の各勤行と禁句集で構成。それぞれ、必ず

中山知見・本願寺派総局公室次長(広報担当)は「最近の葬儀は業者が主導権を握っている。そのため、真宗としてふさわしくない言葉も使われがちだ。正しい様式を再度、住職や門信徒に理解してもらうため、配った」と話している。

五月五日付より

四月のある朝、本堂のおつとめをしていて驚いた。なんと本尊前卓の大きなおはなが、見事に立て変わった。もうそろろかえなければと思っていた矢先だけになおのことびつくりした。みれば素人とは思えぬ生けぶり。家族にきいたがもちろんしらんと。あの人かこの方か、寺に出入りして下さる方々に個当たりしてみたがわかりません。十日すぎてもつかめないのです。が、ある人がそつと知らせてくださいました。亀井孝さまだということでした。菊の香のいっぴいにただようお花でありました。

ありがとうございます。

(出石組勝林寺々報 五月一日号より)

寺報から

本堂のお花を、いっぴいどなたが……

生前のご苦勞を偲び 謹んで敬弔の意を表します。(敬称略)

阪神南組教専寺前坊守 騰 スマ 5月16日 101才
「教行院釈尼静眼」
播磨中組正願寺前住職 岩田 眞雄 5月24日 79才
「慈眼院釈眞雄」

「宗教の意味」を問う

仏壮東播大会に七百人



ローマ風庭園でくつろぐ仏社会員たち

し、訪問伝道を通しての活動を坪井利久氏が発表された。

その中で坪井氏がいつも訪問される八幡病院の院長の言葉を紹介された「先生おなかが痛い、先生肩が痛い、との患者さんのうったえには治す薬も治療もありますが、死を前にしたような重い病気の末期に、先生辛い、寂しい、死にとうない、と私の白衣をつかんでうったえる患者さんには、もう返す言葉はないのです。これにこたえられるのはやはり宗教ではないでしょうか」

参加者は医療技術や科学が進んだ現在においての宗教の意味をもう一度考えさせられたようであった。

次に、教区仏壮連盟を代表して加古川組福正寺仏壮会長の北本梅雄氏が「仏壮活動から得たもの」との題で発表され、午後は昼食をはさんで久堀弘義師（神戸湊組行願寺）が「御同朋の社会をめざして」のテーマで基調講演をされ午後三時すぎ解散した。

第6期連研 修了者大会 24日 京都で

来る六月二十四日、日曜日「御同朋の社会をめざして」のテーマで京都本願寺会館で兵庫教区第六期連研修了者大会が開かれます。

第六期の組連研は三十二組で実施され二千人以上が参加されました。その方々を対象に開催されます。

大会の内容等は基推委の連研検討部会で煮詰められ当日の司会、進行、また受付や弁当配付などの準備は門徒推進員が当たることとなりました。「修了者のうち一人でも多く中央教習を受講して門徒推進員となつて欲しい。そのためにも当日は推進員としてがんばりたい」と教区門徒推進員協議会の役員も張り切っております。

会場はご本山前の本願寺会館大ホール、参加人数は七百人（定員のため七百人になりしだい締切）参加費は弁当、記念品代を含んで一人千五百円（婦敬式受式者は真加金五千円）

日程としては、受付は会館正面二階で午前十時から、十一時、記念講演、講師は連研中央講師の波佐正己師（山口教区正隆寺）講題「連研修了者に願うもの」

第7期連研は 早速スタート

兵庫教区は全教区に先駆け組連研をスタートさせ、大半の組で取り組まれてきました。

組画以前を含め今まで二組を除いて三十七組で実施され昭和六十二年と平成元年の二か年を通じての第六期は三十二組で組連研が開かれました。

HOPE

同じ苦悩の中

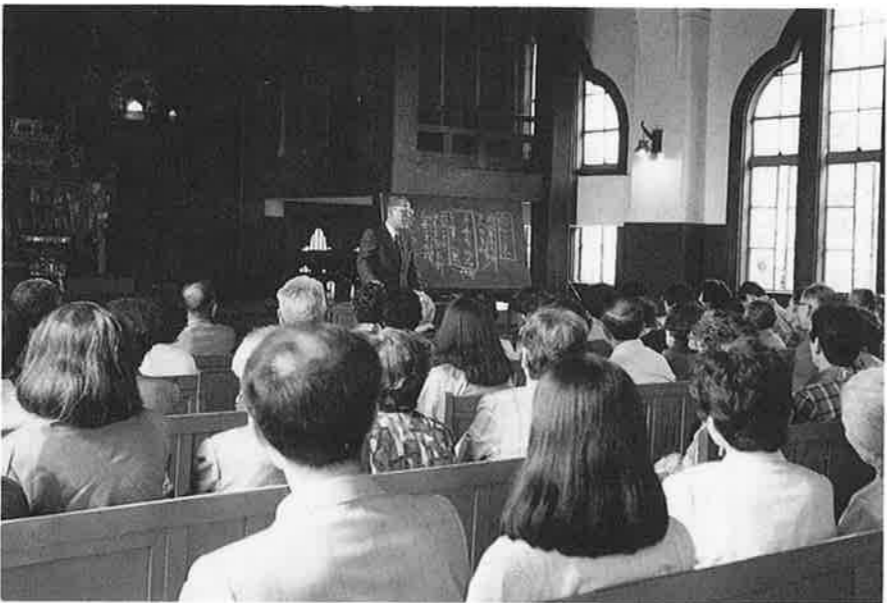
◆4月22日門徒推進員総会研修会を別院で開催。今年度より新しく十七人が加わり百六十五人となった。

研修会の講師は西脇正文師「鎌倉時代に出られた道元、日蓮など有名な宗教家のかたで親鸞聖人だけがお弟子が一人もいなかった。すべて如来からたまわった同一の信心でむすばれた御同朋御同行であった。また聖人だけが人からもらったものにこまかくお札をのべておられる。そして結婚された。私物の最たる物である家庭をもち、民衆と同じ苦悩のなかで生き抜かれた」いつもお寺で聞いているのとは違った角度からの聖人像に参加者が真剣に聞き入っていた。講演終了後は質疑応答もあり「他の新興宗教は能弁であり積極的であるが私達の真宗はそれに対して無策である。それを考えるのが教学である。教学でも応用問題があつて初めて自分のものになる。宗教も私自身の教学を問うていないから私の問題とならない」との助言なども頂き意義多

武子さん
芳子さん
康信師

岡松井増岡
婦松井増岡
寺松井増岡
僧青僧会

新代表 きまる



講師の久堀先生から洋服姿で気楽に学ぶ受講生たち

い研修会となりました◆別院で神戸西組佛心寺のご門徒の仏前結婚式がありまして25日恵信尼様顕彰平和の日の集いが本場で29日神明組御同朋総結集・組仏婦大会・組物故者総追悼法要を養勝寺で開催。仏婦総連盟名誉総裁の範子裏方様ご臨席◆30日養父組西願寺住職継承法要に本山よりの祝辞伝達のため教務

講師は洋服姿

◆5月1日スカウトクラブ役員会。総会と事業計画について◆5日第一土曜日仏教講座を別院の二階本堂で開催。

所長出席。

「人生の意味」との講題で久堀弘義師（神戸湊組行願寺）参加者は百人以上ありました。この講座はご門徒

6日兵庫教区仏教壮年連盟東播大会◆神明組正覚寺住職継承と本堂改築法要に本山よりの祝辞伝達のため教務所長出席◆7日教区基幹運動推進委員会を別院で。新しく委員となられた方々に委嘱状が交付された◆基推委終了後、連研検討部会。六月二十四日に本願寺会館で予定の教区第六期連研終了者大会の内容、運営などについて◆保育連盟役員会。六月三十日に兵庫が担当で神戸チサンホテルで開催の近畿ブロック保育大学講座について◆8日布教団副団長会議並びに役員会。六月十一日姫路西組本徳寺での総会、全国布教大会、ブロック布教大会など◆近畿仏婦大会打合せ会を和歌山で。教務所長、委員長、担当者出席◆青年僧侶の会役員会と研修会。

別院で降誕会

◆10日寺族婦人会新旧委員総会。役員改選があり辻岡武子委員長（高砂組教徳寺）が選出されました◆11日兵庫教区御同朋総結集大会実行委員会◆12日岡山南組西念寺の住職継承、顕如宗主四百回忌法要に本山達書伝達に教務所長出席し導師もつとめる◆13日